

令和 6 年度 介護保険福祉用具購入品調査結果

《調査結果》

調査を実施した 6 件の福祉用具の購入については、すべて適正であった。

○調査 1

要介護度	要介護 3
購入品種	スロープ
購入日	令和6年6月27日
調査結果	自宅内の生活動線の段差が解消されたことにより、歩行器での移動が容易になった。長期的に使用する見込みである。
適否	適

○調査 2

要介護度	要介護 1
購入品種	シャワーチェア・バスボード・浴槽台
購入日	令和6年7月5日、令和6年12月9日
調査結果	用具を使用することによって入浴時の動作が容易になり、一人で安心して浴槽に入れるようになった。
適否	適

○調査 3

要介護度	介護 1
購入品種	歩行補助つえ
購入日	令和6年8月28日
調査結果	つえを使用することにより、毎日の生活において安心して移動できるようになった。身体状況にも合っている。
適否	適

○調査 4

要介護度	要支援 1
購入品種	歩行補助つえ
購入日	令和6年6月3日
調査結果	使い慣れたつえを使用することによって、移動する際の転倒への不安が減った。安心して居宅での生活が続けられる見込みである。
適否	適

○調査 5

要介護度	要介護 2
購入品種	歩行補助つえ
購入日	令和6年7月29日
調査結果	つえを使用することにより、毎日の生活において転倒への不安が減り、安心して歩行できるようになった。
適否	適

○調査 6

要介護度	要介護 1
購入品種	シャワーチェア・バスボード
購入日	令和6年9月24日
調査結果	用具を使用することにより、入浴時の動作が容易になったため、転倒などの不安が減り安心して入浴が続けられる見込みである。
適否	適